

講演者及びパネリストプロフィール

< 講演者 >

坂本 元子(さかもと・もとこ)

食品安全委員会委員

熊本県立熊本女子大学家政学部卒業後、コロンビア大学大学院にて人間栄養学専攻修士課程を修了、東京大学医学部にて医学博士取得。昭和51年4月、和洋女子大学家政学部教授に就任。現在和洋女子大学副学長。

高橋 久仁子(たかはし・くにこ)

国立大学法人群馬大学教育学部教授

食品安全委員会リスクコミュニケーション専門調査会専門委員

食育推進会議、食育推進基本計画検討会委員

日本女子大学家政学部卒業、東北大学大学院農学研究科博士課程修了。昭和63年群馬大学助教授、平成8年教授。家庭科教育の食生活領域を担当。

< コーディネーター >

中村 靖彦(なかむら・やすひこ)

食品安全委員会委員

東北大学文学部卒業後、昭和34年日本放送協会(NHK)入局。東京・教育局農事部、解説委員室解説委員、番組制作局・農林水産産業部担当部長として活躍するとともに、(財)食生活情報サービスセンター理事、明治大学客員教授を歴任。現在、東京農業大学客員教授、女子栄養大学客員教授。

< パネリスト (高橋氏を除く。五十音順) >

神田 敏子(かんだ・としこ)

全国消費者団体連絡会 事務局長

食品安全委員会リスクコミュニケーション専門調査会専門委員

食育推進会議、食育推進基本計画検討委員

国民生活審議会、薬事・食品衛生審議会委員等を兼務

生活協同組合さいたまコープ理事を経て01年より全国消費者団体連絡会「食の分野」担当事務局。翌02年5月より、同連絡会事務局長、現在に至る。

鈴木 勝士(すずき・かつし)

日本獣医生命科学大学医学部教授、農学博士、獣医師

食品安全委員会農薬専門調査会座長

昭和42年東京大学農学部畜産獣医学部卒業、48年博士課程単位取得退学。52年農学博士。動物繁殖研究所、第一製薬を経て米国NIEHS留学、帰国後日本獣医畜産大学助教授就任、平成3年教授昇進、現在に至る。獣医師免許審議会、資材審議会(農水省)、食品衛生調査会、内分泌かく乱物質人健康影響検討会(厚労省)ほか、文部省、環境省、経産省の政府委員歴任。獣医生理学に加え、先天異常、遺伝性疾患、実験動物、毒性学など多岐にわたる研究を行っている。

< パネリスト (つづき) >

福士 千恵子(ふくし・ちえこ)

読売新聞東京本社生活情報部次長

食品安全委員会企画専門調査会座長代理

食育推進会議、食育推進基本計画検討委員

早稲田大学政治経済学部卒。1983年、読売新聞社に入社。山形支局を経て、婦人部(現・生活情報部)で、主に、女性、家族、食生活、労働などのテーマを担当。「読売ウィークリー」編集部などを経て、2001年7月から現職。

喜園 伸一(よしぞの・しんいち)

株式会社NHKエンタープライズ事業本部企画事業エグゼクティブ・プロデューサー

(株)テレビマンユニオン、(株)タキオンをへて、平成3年NHK入局。科学・環境番組部他でディレクターおよびプロデューサー。「ためしてガッテン」、「ニッポンの技が世界を変える」(NHKスペシャル)を担当。平成16年から現職。